

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市高砂デイサービスセンター
2 指定管理者	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
3 指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和2年度 4,850人（前年度比102.4%） 令和元年度 4,735人（前年度比106.9%） 平成30年度 4,430人（前年度比84.9%）
	《事業》 市内に住所を有する身体が虚弱なため日常生活を営むことに支障がある方に対し、通所介護、第一号通所事業等のサービスを提供し、便宜を供与する。
5 収支の状況	《費用》 （ ）は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 ※利用料金制を採用しているため、指定管理料の支出はない。 ・ その他市が負担した費用 284千円 （ 2,611千円）
	《収入》 ・ 介護保険収入 40,321千円 （39,354千円） ・ その他収入 1,048千円 （ 3,057千円）
6 利用者の声	《実施状況》 令和3年2月～3月に利用者アンケートを実施した。また、苦情解決相談窓口、送迎時の聞き取りなどにより、利用者及び利用者家族の要望などを把握し、事業運営を行った。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	<p>デイサービスセンターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。</p> <p>また、利用者の健康相談や公平・公正な利用、要介護者の心身の特性に配慮した対応に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。</p>	30/30
II 施設の運営管理体制	<p>必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。</p> <p>また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。</p> <p>事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築等の取り組みを行っている。</p>	24/24
III 施設・設備の維持管理	<p>利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、建築物の保守点検や施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。</p> <p>また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。</p>	24/24
IV サービスの質の向上	<p>利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な対応と分かりやすい説明を心がけている。</p> <p>また、利用者の意見や苦情に対し、対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利用者アンケート、苦情解決相談窓口、送迎時の聞き取りなどにより利用者のニーズを把握するなど、利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。さらに、広報誌の発行などを通じ、利用者等への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。</p>	28/28

<p>V 施設固有の基準</p>	<p>介護技術向上のための定期的な研修や、職員間での情報交換など、サービスの質の向上に向けた取り組みを行っている。</p> <p>また、関係機関と連携して定期的に会議を開催し、日常的な連携体制を構築しており、関係機関からの情報収集と利用者への情報提供に努めている。</p>	<p>8/8</p>
------------------	--	------------

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人仙台市社会福祉協議会）による自己評価》
<p>感染症対策に関して、次のような取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内、送迎車内の席配置、人数制限に関する仕組みを構築した。 ・定期的な換気、消毒の徹底に努めた。また、消毒に係る物品確保、接触を避けるためのアクリル板などの備品消耗品の設置等を行った。 ・感染対策について職員間で協議を行い、対応について利用者、関係機関への理解を求める掲示物・送付物を作成し、利用者へ丁寧な説明を行った。 <p>感染拡大に配慮しつつ、演芸ボランティアや併設の老人福祉センター愛好会が参加する演芸披露会を開催した。また、新たに移動販売やマッサージ教室等の企画も行い、利用者から好評いただいた。</p> <p>施設運営面では、高齢者福祉の向上を図るとともに、利用者や居宅介護支援事業所から選ばれる施設を目指し、安定したサービスを継続して提供できるよう努めた。本人の目標や状態に合わせた利用者本位のサービスを提供することで、心身の健康保持や生活意欲の向上につながった。</p> <p>また、地域や併設施設との連携については、近隣のあけぼの幼稚園・岡田小学校・中野中学校・高砂中学校・高砂保育所との世代間交流や、併設の老人福祉センターや市民センターとの連携、芸能ボランティア受入れ、看護学校の実習生の受入れ等、法人がもつ地域とのネットワークや複合施設の強みを活かして様々な機関との連携を図ることを企画したが、感染症拡大防止のため実現できなかった。</p> <p>さらに、日常の支援や各種行事の協力者としてボランティアを受け入れているほか、当施設の役割や取り組みを多くの市民に幅広く伝え、地域に開かれた施設として認識して頂けるよう努力した。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和2年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>地域のボランティア団体と情報交換を行ったほか、ボランティア活動の体験者受入れを行うなど、高齢者の社会参加活動の推進に努めており、評価できる。</p> <p>そのほか、ケアプランセンターや地域包括支援センターなどの関係機関と連携し、生活相談機能の拡充やワンストップ相談機能体制の構築に向けた取り組みを進めているなど、積極的な施設間交流を行っている。</p> <p>また、サービスの向上に向け、利用者アンケート、苦情解決相談窓口、送迎時の聞き取りなどにより、利用者及び利用者家族のニーズの把握に努め、利用者本位の質の高いサービスを提供しており、総合的に高く評価できる。</p>	<p>S</p>

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
<p>「業種別ガイドライン」に基づき、感染拡大防止に留意した施設運営を行った。</p>

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局保険高齢部高齢企画課